

2024年12月23日
新プロセス開発室 木之下 浩

SDGs ~ 私たちにできること

早速ですが、最近 SDGs に関する CM をよく目にするようになったと思いませんか？
日清製粉ウェルナの CM、NTT 西日本の CM、タカラスタンダードなど多数の CM が放送されています。
CM中に、SDGs、サステナブル、持続可能なという言葉や文字が出てくれば気付くと思います。

1. 持続可能な開発目標 (SDGs : Sustainable Development Goals) とは？

2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



外務省 HP より引用

SDGs は、2015 年から 2030 年までの 15 年間の活動です。

上の SDGs のポスターは、よく目にすると思います。

しかし、17 のゴール（目標）にどのようなものがあるのか、知っている人がどのくらいいるでしょうか？（私は、知りませんでした。）

SDGsは、17のゴール（目標）・169のターゲットから構成されていますが、17の目標は、大きく4つに分類されます。

目標1～目標6は、衣食住や基本的人権に基づくニーズが目標



目標7～目標11は、社会経済的な内容



目標12～目標15は、環境的な内容



目標 16、目標 17 は、平和やグローバルなパートナーシップの必要性



2024 年 2 月 23 日、SDGs 目標 13 「気候変動に具体的な対策を」に対応するために、ISO の規格改訂が有りました。

規格改訂の内容は、マネジメントシステム規格の意図した結果を達成する能力に対し、気候変動の影響を考慮する必要性に対処するため、マネジメントシステム規格の共通部分である「箇条 4.1 組織及びその状況の理解」及び、「箇条 4.2 利害関係者のニーズ及び期待の理解」に気候変動への配慮が追記され、正式発行されました。

しかも、2024 年 5 月以降の審査機関による外部審査で適用開始するということでした。

柿原工業では、この規格改定に伴い、方針管理マニュアルの改訂、環境影響評価を行うための部署別環境管理表の様式変更を行い、今年 8 月に行われた定期審査で審査員から、早急な対応ができていると高評価を得ました。

2. 2015 年に始まった SDGs の前は何？

SDGs の前は、MDGs（ミレニアム開発目標）

ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals: MDGs）は、開発分野における国際社会共通の目標です。2000 年 9 月にニューヨークで開催された国連ミレニアム・サミットで採択された国連ミレニアム宣言を基にまとめられました。



目標 1：極度の貧困と飢餓の撲滅



目標 2：初等教育の完全普及の達成



目標 3：ジェンダー平等推進と女性の地位向上



目標 4：乳幼児死亡率の削減



目標 5：妊産婦の健康の改善



目標 6：HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止



目標 7：環境の持続可能性確保



目標 8：開発のためのグローバルなパートナーシップの推進

3. SDGs の次は何？

SDGs の後 2031 年から 2045 年までの新たな国際指標は SWGs(Sustainable Well-being Goals)へと進化する事が濃厚です。

4. 個人で取り組むことができる SDGs はどのようなものがあるのか？

① 電気や水の無駄遣いをしない。

節電と節水をすることで、温室効果ガスの排出抑制と、地球の資源を守ることになります。

② 食品ロスをなくす。

食べ残しや、まだ食べることができる食品の廃棄をしないことで飢餓をなくす。

③ 分別を徹底してごみを減らす。

分別を徹底して行い、廃棄物を資源として循環利用する。

④ ペーパーレス化を推進する。

紙の使用を減らして、ごみの発生を抑制する。

⑤ エコバックの使用

スーパー・コンビニでレジ袋を辞退することでプラスチックごみの発生を抑制する。

⑥ 簡易包装の品物を選ぶ。

ごみの発生を抑えるために、商品購入時にごみとなる容器や包装に关心を持ち、出来るだけごみを持ち帰らないようにする。

- ⑦ 必要以上に購入しない。使用方法を守る。
必要なだけ購入することを心掛ける。
必要以上に使用しない（用法用量を守る）。
- ⑧ グリーン購入
エコマークの付いた商品（環境負荷の少ない商品）を購入する。
- ⑨ 車での移動を減らす。
人や製品の移動・輸送方法を検討する。
公共交通機関の利用推進、トラックのミルクランや共同運行の推進による輸送効率や積載効率の向上
- ⑩ 再生エネルギーを導入する。
ソーラーパネルを設置して、太陽光発電を行う。

SDGs は、2030 年までに達成すべき、世界共通の目標です。
世界のあらゆる格差や経済成長、気候変動など、地球規模の課題に対する目標であるため、「国や自治体、企業が取り組むもの」「個人の力では何も変わらない」と思っていないませんか？
日常生活において、これらのことと意識する事で簡単に参加することができます。
積極的に SDGs に係わっていきましょう。